

USD / JPY (8/27) 上値トライ、去年は+1σを超えて大幅上昇



コメント

先週の値動き＝ドル続伸。日本のCPIが弱かったこともあり、117円台を回復した。

今週の指標＝水曜日に、米FOMC議事録。木曜日にECB政策金利。金曜日に米雇用統計。重要指標発表が続く。

テクニカル＝今週は円安予想が多いが、+1σで頭を止められて引けた。

昨年9月に+1σを超えて、円安が進んだこともあり、注目に当たる。

ただ、ここを明確に超えない限り、120円に向かうという予想は安易。今年は米中間選挙や、日本のポスト小泉など政治状況も異なる。

今週は重要指標が続くこともあり、まずは上値トライという形。

テクニカル・レート

+1σ = 117.53円
 26Ave = 115.28円
 -1σ = 113.02円

先週始値 = 115.78円
 先週高値 = 117.38円
 先週安値 = 115.33円
 先週終値 = 117.26円

【投資のポイント】

ドル高を基本に、指標結果により短期ショートも。

中長期的には、クロス円が堅調ならば、大幅なドル安はない様子。

EUR / JPY (8/27) 底堅さ継続か、ドルコスト平均法的な投資手法も有効



コメント

先週の値動き＝底堅い動き。金曜日に、予想よりも弱い日本のCPIにも反応し、最高値を更新中。

今週の指標＝木曜日にECB政策金利。引き続き、トリシェECB総裁の会見があり、注目される。

テクニカル＝ドル円相場に影響を与えていることもあり、ユーロ円を分析した。

基本となる**25日移動平均線は、先週終値の2円ほど下にある。**ただ、長期的なトレンドを示す**200日移動平均線は、143円近辺。**当分、200日線を試す動きになる可能性は低そうだ。

200日線を重視すれば、今後も底堅い動きが予想される。

テクニカル・レート

25日移動平均 = 147.89円
200日移動平均 = 143.03円

先週始値 = 148.84円
 先週高値 = 149.79円
 先週安値 = 148.75円
 先週終値 = 149.56円

【投資のポイント】

堅調な値動きが基本となるため、基本は下がったところを買っていく形。投資としては上手でないが、ユーロへの分散投資と考えれば、ドルコスト平均法的な投資手法は有効。